

令和5年度大阪市アルコール健康障がい対策に関する取組実績

		アルコール健康障がい対策
普及啓発	①市民対象イベントでの正しい知識の普及啓発	(1) 各保健福祉センターにおける健康展・区民祭り等での予防啓発、アルコールパッチテスト等を実施 開催箇所：22か所 イベント参加者数：2,770名
	②庁舎等を活用した市民への啓発	(1) 大阪市こころの健康センターにて依存症に関するパネルおよびポスターを展示、通年 (2) 市役所市民ロビー設置大型モニター、市の施設等に設置されている各種モニター、テレビ、SNS等を活用した依存症に関する啓発動画放映、通年
	③啓発週間における取組み	(1) 大阪市こころの健康センターにて依存症に関するパネルおよびポスターを展示、通年 (2) アルコール依存症に関するリスティング広告を実施、令和5年11月10日～16日 (3) 各保健福祉センターにおけるイベント開催時に、アルコールパッチテスト実施、大阪市依存症相談ダイヤル周知用ウェットティッシュを配布、予防啓発講座を実施 (4) 大阪市版OACミニフォーラム開催 令和5年11月10日 医師による講話、当事者体験談、家族体験談、支援者交流会、52名参加 参加者：医療機関、障がい者基幹相談支援センター、大阪司法書士会、地域包括支援センター、地域総合相談窓口、区社会福祉協議会、くらしアシスト、くらしサポートセンター、障がい者就業生活支援センター、自助グループ、相談支援事業所、各区保健福祉センター、等
	④市民対象の講演会・予防教育	(1) 依存症（アルコール）家族教室 開催回数：5回 参加者数：32名 ※府民セミナーは大阪府・大阪市共同事業として実施のため、大阪市単独実施による市民講座の実施なし
相談	⑤健康相談・専門相談	(1) 区保健福祉センター 【アルコール相談件数】 相談員・嘱託医等による面接相談件数 1056件（実数） 相談員・嘱託医等による訪問相談件数 119件（実数） 参考：相談員・嘱託医等による電話相談件数 1926件（延べ数） (2) 大阪市こころの健康センター 【アルコール相談件数】 電話相談件数 172件（実数） うち）自助Gへの紹介件数 36件 面接相談件数 17件（実数） うち）自助Gへの紹介件数 17件 医師による専門相談件数 20件（実数）
	⑥自殺未遂者支援事業	(1) 各区保健福祉センターにおいて、警察署で自殺未遂者として取り扱った方の相談を実施 相談件数 649件（実数）

		うち) アルコールを原因とする事例 60 件
	⑦関係機関等 職員対象の 研修会	(1) 大阪市飲酒と健康を考える会 開催回数：2回 参加者数：45名 (2) 各区保健福祉センターにおける研修会 アルコール関連問題講座等 開催数：31回、参加者数：739名
	⑧事例検討	【⑦(2)再掲】 (1) 大阪市飲酒と健康を考える会(上記研修のうち1回で事例検討を実施) 参加者数：23名
連 携	⑨関係機関 ネットワーク 会議	【③(4)再掲】 (1) 大阪市版 OAC ミニフォーラム 令和5年11月10日 医師による講話、当事者体験談、家族体験談、支援者交 流会、52名参加 参加者：医療機関、障がい者基幹相談支援センター、大阪司法書士会、地域包括 支援センター、地域総合相談窓口、区社会福祉協議会、くらしアシスト、 くらしサポートセンター、障がい者就業生活支援センター、自助グルー プ、相談支援事業所、各区保健福祉センター、等 (2) アルコール関連問題ネットワーキンググループ (医療機関・支援団体・自助グループ・家族会等との連携) 開催回数：15回 (3) 東住吉飲酒と健康を考える会 開催回数：7回 (4) 区保護課ケースワーカー等会議(アルコール依存症について) 開催回数：8回
そ の 他	⑩その他	(1) 酒害教室(12区保健福祉センター) 開催区：北区、西区、港区、大正区、西淀川区、東淀川区、生野区、 鶴見区、阿倍野区、東住吉区、平野区、西成区 開催回数：116回 参加者数：1,969名